

## 令和4年度第1回PDCA部会専門部会 議事録

日時：令和4年6月21日（火）18:00～19:00

開催形式：オンライン（WebEX）

参加施設：愛媛県立中央病院、愛媛大学医学部附属病院、済生会今治病院  
市立宇和島病院、住友別子病院、松山赤十字病院、松山市民病院  
四国中央病院、HITO病院、済生会松山病院  
市立八幡浜総合病院、愛媛県健康増進課、四国がんセンター

資料等：資料① 平成30年度患者体験調査について

資料② 発表スライド（四国がんセンター 寺本）

- ・東班「QI」研究について
- ・東班データに関するお願い
- ・専門部会活動アンケート調査について

資料③ QI研究2018年症例5項目の愛媛県版調査結果

資料④ 発表スライド（四国がんセンター 青儀）

- ・協議会共通 Quality Indicator の設定について
- ・相互訪問監査／WEB監査について
- ・がん診療体制の質に関する調査について

資料⑤ QI調査の参加状況

議事：

### 1. 平成30年度患者体験調査について（四国がんセンター 寺本）

愛媛県がん診療連携協議会ホームページとがんサポートサイトえひめに「患者体験調査に基づく愛媛県のがん診療のPDCA活動」というページ作成し、PDCA部会の活動を掲載する。

第3期愛媛県がん対策推進計画中間報告にも患者体験調査の結果が用いられており、その中でも重要性の高いと思われるものを3点取り上げる。

- ・セカンドオピニオン（周知が不足している）
- ・就労の継続（就労継続の割合が低く、情報提供が不十分）
- ・治療前のAYA世代患者さんへの生殖機能保持に関する情報提供

## 2. QI 研究 2018 年症例について（四国がんセンター 寺本）

PDCA 部会の指標として承認された 5 項目について、愛媛県の集計結果が報告された。

- ・ c32\_大腸癌への術後化学療法

愛媛県においては約 90%が実施されていた。

- ・ st3\_切除不能IV期胃がんへの化学療法前 HER2 検査

愛媛県においては 90%以上が実施された。

→上記 2 項目については、改善の余地がない指標と思われる。このことは、愛媛県がん診療連携協議会ホームページに掲載したい。

- ・ QI-100\_嘔吐高リスクの抗がん剤へ制吐剤

- ・ QI-200\_外来麻薬開始時の緩下剤処方

- ・ st13\_化学療法前の血液検査

→上記 3 項目については、改善の余地あり。

## 3. 愛媛県でのがんデータベースの構築について（四国がんセンター 寺本）

東班 QI データ（がん登録データ、DPC データ）および院内がん登録データを愛媛県のデータとして活用することを検討している。今後は推進病院にも東班 QI 研究に参加していただきたい。

国立がん研究センター東先生（研究代表者）の了承を得られているので、8 月の役員会に諮ったのち、IRB 審査や管理者の許可申請等、手続きを進めていく予定である。既存の枠組みに個人情報利用の審査を重ねるだけなので殆どの病院にとって追加の作業増加は無いと考えている。

## 4. 連携協議会部会活動周知のためのアンケート調査について

（四国がんセンター 寺本）

各専門部会の活動について、専門部会外にアンケートを実施する。Google フォームを用いて 2 パターン（幹事会向け・協議会関係者向け）作成する。

7 月にアンケートを開始し、報告会での報告を目指す

5. 協議会共通 Quality Indicator の設定について（四国がんセンター 青儀）  
愛媛県の指標を諮り、システムを作成し、データを集め、データの内容を整理し、PDCA 部会で改善点を共有できるようにしたい。
  
6. 相互訪問監査／WEB 監査について（四国がんセンター 青儀）  
緩和ケア提供体制に関するピアレビューオンライン開催について、開催方法や当日参加者構成について紹介された。  
具体的な方策は決まっていないが、ハイブリット型（WEB と実地）での開催を検討している。
  
7. がん診療体制の質に関する調査について（四国がんセンター 青儀）  
第 10 回がん診療体制の質に関する調査（2021 年 11 月調査）の調査結果が WEB 公開されている。追加資料として、愛媛県全体の出来栄えファイルを事務局に依頼予定である。  
トップマネージャー（病院管理者）を中心に質評価指標をお願いしているが、ミドルマネージャー（スタッフ）対象に問題点に気付いてもらうためにミニ調査票が作成された。各施設でダウンロードして診療科内で回答することで、診療科内の気付きに利用できる。

以上